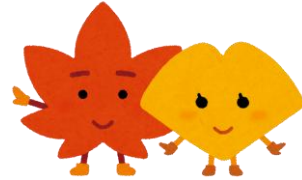


SIMCO 通信

令和7年10月23日
第175号 発行
S-1 グループ 佐藤 S-3 グループ 畑尾

9月の後半からようやく涼しくなってきた、仕事がしやすい季節になりました。
夏の間、工場内は猛暑日を遥かに超える環境で、S-1グループは仕事上長袖で作業していたので、秋が待ち遠しかったです。
これからの時期は、快適な環境で作業できるので、安全作業で活動していきたいです。



全国労働衛生週間

10月1日より10月7日までの間、全国労働衛生週間が実施されました。

令和7年度のスローガンは

**ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて
ストレスチェックで健康職場**

でした。

これにあわせて、当社では以下の3項目を意識して実施していました。

- ①各部署で扱っている化学物質に対し適当な保護具を使用しているかの確認
- ②安全標語の募集
- ③各自隙間時間を利用してストレッチを行い健康管理に努める

2028年度より従業員50人以下の事業所でもストレスチェックが義務化されることが決定しているので、今後ストレスチェックの社内体制の整備が必要になってきます。



環境整備大会

10月13日のスポーツの日に環境整備大会が行われました。
S-1Aグループは水槽のスラッジ回収を行いました。
まず、ポンプで水を抜きだし、スラッジが見えたところで水槽の中に入り、シャベルでスラッジをカゴに入れて回収していきます。
今回は、上の写真に写っているカゴを11個分回収しました。

いつも油槽のスラッジ回収をするときは、大体3人体制で行っていますが、今回は田村君と二人での作業に加えて11かごも回収したのでへとへとでした。

作業前に写真を撮るのを忘れてしまったので
上の写真はすでに3かご取り終え、4かご目
下の写真が11かご取り終わった状態です。
写真だとわかりづらいかもしれませんが、だいぶ深いところまで掘れたと思います。



表面担当 S-1グループ 佐藤

設備清掃その後

61期の2月のSIMCOに埃や煤、油煙で元の色がわからない状態になっていた戻し炉2号機を清掃した記事を書き、清掃した箇所はキレイな状態の維持に努めると書いていました。あれから2年半ほど経ちましたが、毎月あるクリーンデーや環境整備大会を利用して、キレイな状態を維持できていると思います。

最初に清掃した時は、約20年物の汚れと戦っていました。クリーンデーや空き時間を使い、写真の状態にするまで1か月以上かかりました。磨いても磨いてもなかなか汚れが取れず、大変でした。

熱処理工場なので油煙やら何やらでどうしても汚れる事は避けられませんが、今は1か月ごとに清掃をしているので見栄えが悪くなる前に、キレイな状態に楽にもどります。

1か月位の汚れなら、洗剤等なくても軽く拭けば簡単に取れます。戻し炉2号機も1時間もかからずキレイになります。

最初は私が継続して改善した箇所の清掃をしていましたが、途中からは部署員にも任せており、前回と今回のクリーンデー・環境整備大会では神谷さんが戻し炉2号機やUBG炉配管等、しっかり状態を維持してくれています。

維持は任せて私は別の箇所を清掃しています。

10/13の環境整備大会では設備保全や在庫部品の確認を行った後、戻し炉1号機の清掃をしました。

おそらく30年以上はまともに清掃していないと思われ、煙突部分を写真の状態にするのに3時間かかりました。

全体をキレイにするには時間がかかりそうですが、地道に清掃し、「暗い箇所・黒い箇所」をなくすように努めます。

戻し炉2号機側面(61期2月SIMCO掲載)



戻し炉2号機側面(現在)



戻し炉2号機上部(現在)



戻し炉2号機正面(現在)



戻し炉1号機煙突(清掃前)



戻し炉1号機煙突(清掃後)



○編集後記○

6月に続き今期2回目のSIMCO担当となります。SIMCOの担当は期末にくじ引きをして来期の担当を決めるのですが、今回はくじ運が無かったです。年2回でスパンが短い。しかしこんなところで運を使うのはもったいないし、それに無事？2回目も終わりました。あとは他の担当者のSIMCOを楽しみます。

裏面担当 S-3グループ 畑尾